

皆さんご存知ですか？

市内各地域で地域会議が設立

人口減少・少子高齢化・核家族化など、地域社会を取り巻く環境の変化からコミュニティ意識が希薄になってきたことが、地域生活を営む上での課題とされています。市民アンケートの結果でも、近所付き合いが（協力関係）少ないとの回答が最も多く、これを裏付けています。平成26年1月にまとめられた「川越市市民センター構想」の中でも、地域の新たな話し合いの場の必要性が示されており、これが今回「地域会議」が設立されることになった背景です。

地域団体の個々の活動では、課題の解決は困難！

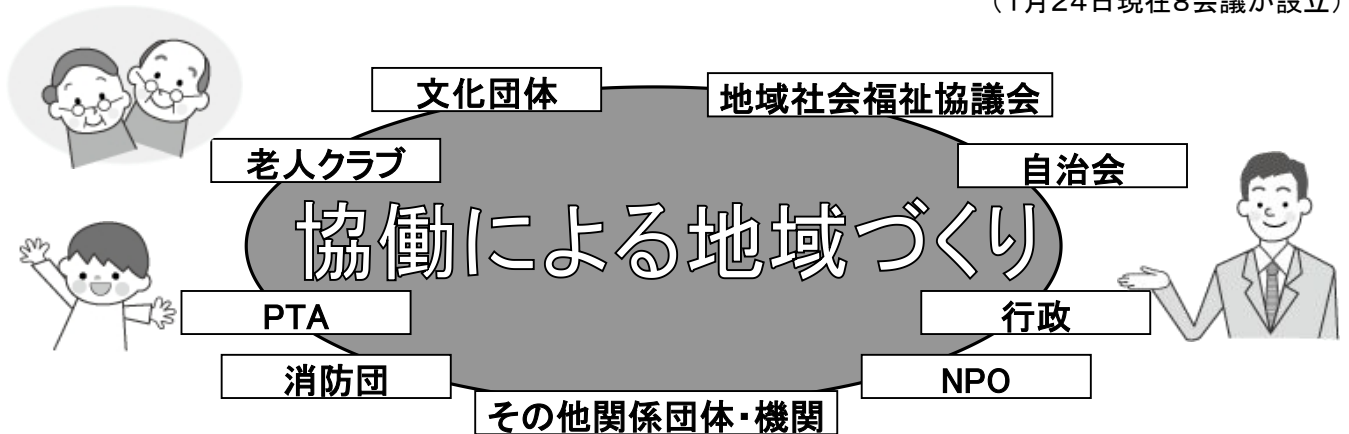


地域会議として各々の強みを生かし、連携・協力をして地域課題に対応

地域会議のイメージ

構成員は、下記の地域団体の他に、商店会や医療機関、福祉施設、農業、商工会等の地域づくりを行っている団体です。組織は各団体の代表者等で組織し、地域共通の課題解決のために連携して活動します。市民センター所管区域又は自治会連合会支会区域ごとに設立します。

(1月24日現在8会議が設立)



地域によっては自治会連合会の支会を中心に、各種団体と連携しながら地域づくりをしている所もあると思いますが、地域によっては各団体が各々活動しているという所もあるようで、現状にもかなりの地域差があります。

私の住んでいる古谷地区では、現状でもかなり地域会議に近い地域づくりが行われており、「地域の新たな話し合いの場の必要性が分からない」という声が多く聞かれました。逆に自治会が地域住民の声を代弁できず、役員だけ、一部の住民だけの声を代弁しているような状態という自治会もあるようです。

災害時を挙げるまでもなく、地域住民の連携・協力による地域づくりは大変重要であり、行政との協働によるまちづくりには地域会議のような存在を欠

く事ができません。まだまだこれから様々な問題点が出てくるでしょう。それを一つひとつ改善しながら、地域会議が目的通り機能するようにしていかなければなりません。

古谷地域会議では、会長に現自治会連合会古谷支会の支会長、副会長に同副支会長・民生児童委員協議会会長・交通安全母の会古谷支部長の4人、県議会議員1名と市議会議員3名は顧問ということになりました。



市政についてや環境問題 これってな～に？ わかりやすく教えて？ にお答えします！

〒 350-8601 川越市元町1-3-1 川越市役所6F 無所属議員控え室
TEL 070-6998-3687 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.kawaguchi-keisuke.com